

お元気ですか

つかじさちの



メール便



日本共産党高知県議会活動報告
2019年10月13日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

「子ども食堂」への 食材提供の広域 ネットワークづくりへ

「子どもの食育対策」の
具体化の一つとして提案
したのは、「子ども食堂」へ
の食材提供のネットワーク
づくりです。
県は、これまででも立ち上
げや運営への独自助成を行



妊婦への県独自の医療費助成を 「慎重に検討していく」健康政策部長

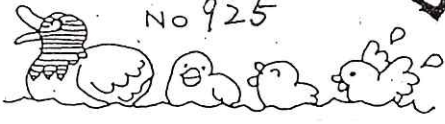
10月8日、県議会本会議で二問一答形式
による質問に立ちました。
「妊産婦への支援策」「子どもの食育対
策」について県として対応を提案も含め
て質問。いくつが前向きな答弁もいただきました。
今、問題となっている医療費の「妊婦加

算」。「妊婦に負担をさせていいの
か」との世論で、現在県施設が凍結さ
れています。一方、産婦人科医療等
からは、「胎児への配慮も必要で、
診療に時間もかかり、加算は必要」
との声もあります。

私たちは、その問題解決には、妊
婦への医療費免状負担を軽減する公
費助成が、要だと考えています。
本来は、国が責任を持つべきであ
るが当面、県として実施するよう
に健康政策部長に提案。部長は
「妊婦がちゃんとして、せめて診療
できる意義はあるが、医療現
場が多岐にわたる懸念もある。
慎重に検討していきたい」とし
て前向きな答弁がありました。

「子ども食堂」の
ネットワークづくり
について、県民に「子ども
食堂」が広がっています。
今、課題となっているのは
指定した食材の提供です。
地域福祉部長は、「今後、県と
して広域での食材の確保に向けたネットワ
ークづくりに努めていく」と答弁しま

ねるがも日記



「この間もニュースが
お休みだったけど、体調が
良くないから」と声をかけて
いただきました。
現、のは体調ではなく、「段取
り」でした。上記の質問の準
備が思うように進まず、先週
のニュースの締め切りに間に
合えなかつたのです。申し訳
ありませんでした。
10日で県議会も閉会。この
ニュースが届く頃には、知
事市長選の構図もはっきり
していると思います。頑張
ります。心風は号が心配です。
みなさん、おんごの気ま
げ下さいね。

10月3日豪雨の翌日、被害などの聞き取りと現場確認へ

針木西田地や米田中、谷など自治
市議とまわり、地域の方からお話を

